

研究科題名	重症筋無力症の胸腺における神経筋胸腺髓質上皮細胞(nmTEC)に関する検討
研究期間	実施許可日 ~ 2027年 3月 31日
研究の対象	2005年 1月 1日~2024年 1月 31日の間に広島大学病院の外来/入院で重症筋無力症の加療を行い、かつ胸腺摘出術を受けられた方。
研究の目的・方法	研究目的：胸腺腫の種類によるnmTECや免疫細胞の局在の違いを評価し、重症筋無力症の病態について検討することを目的としています。 研究の方法：研究対象者の既に摘出された胸腺（胸腺腫、胸腺過形成、正常胸腺）に対して免疫組織学的評価を行います。また、各胸腺に対して診療録（カルテ）内にある臨床症状、血清アセチルコリン受容体抗体価、臨床経過・治療反応性を評価して、病理組織像と臨床情報との関連性について検討します。
研究に用いる試料・情報の種類	情報：年齢、性別、診断名、既往歴、生活歴、服薬歴、血液データ、症状経過、治療経過、胸腺病理組織WHO分類など。 試料：胸腺組織標本。
外部への試料・情報の提供	本研究で取得された試料・情報について、将来の研究のために使用又は他の研究機関に提供する可能性があります。その際には改めて倫理審査委員会で承認を受けたいうで使用します。
利用または提供を開始する予定日	本学における実施許可日
個人情報の保護	情報を解析する前に、氏名・生年月日・住所等の特定の個人を識別できる記述を削除し代わりに研究用の番号を付け、どなたのものかわからないよう加工した上で解析に用います。個人と連結させるための対応表は、本院の研究担当者が保管・管理します。
研究組織	本学の研究責任者 広島大学病院脳神経内科 助教 杉本 太路
その他	—
研究への利用を辞退する場合の連絡先・お問合せ先	研究に試料・情報が用いられることについて、研究の対象となる方もしくはその代諾者の方にご了承いただけない場合は、研究対象としませんので下記の連絡先までお申し出ください。なお、お申し出による不利益が生じることはありません。ただし、すでにこの研究の結果が論文などで公表されている場合には、提供していただいた情報や試料に基づくデータを結果から取り除くことが出来ない場合があります。なお公表される結果には、特定の個人が識別できる情報は含まれません。 また、本研究に関するご質問等あれば下記連絡先までお問い合わせ

ください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報等の保護や研究の独創性確保に支障がない範囲内で、研究計画書および関連書類を閲覧することができますので、お申し出ください。

担当者：

広島大学大学院 医系科学研究科脳神経内科学 大学院生 田金裕一郎

広島大学病院 脳神経内科 助教 杉本 太路

〒734-8551 広島県広島市南区霞 1-2-3

電話番号：082-257-5201